

あ さ ひ

あ さ ひ 12月号 目次

— 今月のおもな記事 —

山岡家(藤塚)のサザンカ	1
中川寛治氏勲四等旭日章の荣誉	2
8号線横尾地内に信号機設置	2
歳末たすけあい運動	2
火災予防の年末警戒実施	2
町営工事入札状況	2
町指定文化財紹介	3
日版会展に二氏入選	3
優良納税協力会に感謝状	3
自動車重量税の施行	3
遺族会だより	3
食欲と肥満	4
朝日町結核予防婦人会発足	4
印鑑を使う場合の心がけ	4
えいせい一家(マンガ)	4
第9回青年議会	5
朝日町青年大会	5
青少年の年末年始補導	5
除雪に万全を	5
移動消費生活センター開催	5
上朝日橋の竣功	6
国民年金保険料の払込み	6
スキー教室参加者募集	6
踏切事故をなくしよう	6
郵便局だより	7
成人者名簿	7
電報電話局だより	7
職安朝日分室移転のお知らせ	7
飲酒運転追放	8
心温まる寄贈のかずかず	8
結婚、出生、死亡	8
11月の町内交通事故数	8



わが町の名木を訪ねて (8)

藤塚 山岡家のサザンカ

この地方において庭園に栽培されるサザンカは、さして珍らしくはないが、藤塚、山岡源嗣氏宅庭内のサザンカは、実にみごとなものである。

根廻り周囲70センチ余りのサザンカの巨木が二本、根本が密着し、幹は併立して伸び、地上3メートル付近から多くの枝をくねらせて四方へ繁茂し、樹高いずれも10メートル余に達して、全枝すき間なくビッシリと花をつけているさまは、全く「すばらしい」の一語につきる。

枝々の緑葉が、満開のピンクの花によってかくされ、巨大なピンクのかたまりのような姿は、正に人工のものかとまがうばかりの美しさである。

表題写真はカラーでないため、満開時の偉容を伝えるには少からず無理であり、関心あるかたは、その時期に足を運んで実物を鑑賞されたい。きっとその偉容に魅せられることであろう。

特にこのサザンカは、地上から3メートル付近で一本の枝が双方の幹につながり、ちょうど人間が手をつないだような形に

なっている。(写真左図参照) いったい、どちらの枝が、どうしてどこでどうなってくっついたものか、その異様な状態にいささか面妖な気持ちにならざるを得ない。

さて、このサザンカは、現主の曾祖父の手によって植えられたものと伝えられ、一本植えたものが根本から分枝したものか、二本併立して植えたものか不詳であるが、少なくとも二百年以上は経過しているものと推定される。

サザンカは、つばき科の植物であるが九州、四国地方の山地に自生する暖地性の常緑高木で、晩秋に至って無数の花をつけ、五枚の花びらをたいらにひろげて咲き、散るときも花びらを散らしておわるところにつばきと違う特徴がある。

山地のものは、花は白色であるが園芸用のものは、赤、紅、絞りなどいろいろある。

漢名では「茶梅」と呼ぶが、庭園のおおかたの花が終わる晩秋から冬にかけて咲くところから珍重がられ、近年、鑑賞を兼ねて生垣によく用いられるようになってきている。

勲四等旭日章の榮譽

地方自治功労者叙勲

中川寛治氏



農地委員、参与、用水審議会委員、町長、税務協力委員などを歴任されました。

中川寛治氏(小川温泉社長)は今年の秋の叙勲で地方自治功労者として勲四等旭日章を受けられました。

中川氏は大正八年早稲田大学政経学科を卒業後、三菱合資株式会社に奉職されておられました。

富山地方裁判所調停委員永年表彰をもうけておられます。

今回の叙勲を、中川氏だけの喜びではなく、町全体の榮譽として氏の功績をたたえたいものです。

横尾地内に

信号機を新設

国道八号線に、県道の二路線が接続交差している下横尾地内、(小川温泉泊湯入口及び八幡宮前)の交差点は、東は横尾トンネル入口にかか

る急カーブ地点で、山側に人家がある。見通しが悪く、従来、出あいしらの事故が多く、地元の人たちはもちろん運転者や歩行者からも早急にその対策がのぞまれていました。技術的に多少困難な点もあるところから、県公安委員会、入善警察署など

いところもあり、当分の間、PRや現場指導によって事故の防止につとめることになっていきます。



(写真は横尾地内に設置された信号機)

歳末たすけあい運動

…みんなで協力を…

恵まれない人達、生活に困っている家庭、施設に入所している人や長期入院患者のかたなど、「みんなそろって明るいお正月を迎えられるように」と、今年もまた歳末たすけあい運動が始まりました。

町民の皆様にあたたいお気持ちを「愛の袋」に託してくださいませよう。協力をお願いします。

防災予防の

年末警戒を実施します

寒さも日増しにつのり、火災多発

期となりました。各家庭においては暖房器具の取扱いに十分注意してください。

今年も消防署、消防団では十二月二十九日から三十一日まで年末警戒を実施いたしますからご協力をお願いします。

期間中はつぎの要領でサイレンを吹鳴します。

一、吹鳴日時 十二月二十九日から三十一日まで

午前七時・午後九時

二、吹鳴区域 朝日町全域(各分団ごと)

三、吹鳴方法 演習召集信号

鳴 休 鳴 休 鳴
十五秒 六秒 十五秒 六秒 十五秒

町営工事入札状況

一、百万円以上の工事

一、上朝日橋架換事業取付道路工事 (谷、岩崎地内)

工事費 三百四十五万円

延長 左岸 一一二米

右岸 七六米

巾員 五・五米

工期十月二十五日～昭和四十七年三月二十日

二、アスファルトプラント機械器具組立据付工事(三枚橋地内)

工事費 百九十二万円

ミキサ三〇〇kg

工期十月三十日～十二月十五日

三、都市計画街路泊環状線改良工事 (平柳、荒川地内)

工事費 七百八十万円

延長 二五八米
巾員 十二米
工期十一月十日～昭和四十七年二月二十九日

四、町道大屋～海岸線拡中工事 (大屋地内)

工事費 百八十万円

延長 二六〇米

巾員 五・二米

工期十一月十日～昭和四十七年二月二十日

五、町道舟川新～古黒部線拡中工事 (舟川新地内)

工事費 三百五十万円

延長 一六三米

巾員 六・五米

工期十一月十日～昭和四十七年三月十日

六、町道野中～高橋線拡中工事 (下野地内)

工事費 百五十五万円

延長 一二〇米

巾員 五・五米

工期十一月十日～十二月二十日

七、都市計画街路舗装新設工事 (平柳、荒川地内)

工事費 七百十万円

延長 二五八米

巾員 十二米

工期十一月十日～昭和四十七年三月二十日



町指定文化財紹介

宮崎の改観寺

木像 阿弥陀如来立像

所在地 朝日町一六一四の一
所有者 改観寺 野田 晋氏

この仏像は高さ六十六・六厘、木彫の立像です。が、先住職諸師が新寺建立に先立ち、明治四十四年真宗大谷派本願寺より受納されたもので藤原時代末期の作と推定され、添付されてある本山仏師森脇康朝の作者鑑定書(写真は木像阿弥陀如来像)によれば「伝来定朝作」となっています。また関根工学博士写真鑑定のお返りの中にも「非常な傑作」とあるとおり、およそ千年を経た古仏ですが、保存状態は極めて良好で完全円満な容姿と、全体のバランスは殊のほか優れ地方文化財として貴重なものです。



□ 日版会展に入選 □

〓 わが町の版画家たち 〓

日展作家を以て組織する版画家集団「日版会」の第十一回公募展は去る十一月十五日(二十一日)の間、東京上野公園ギャラリーで開催され富山県関係七名の入選者の発表がありました。が、本町から同会会友、殿村謙太郎氏の「老樹」、同、間部善治氏の「テトラポット」がそれぞれ入選しました。

なお、殿村氏の作品は、早春の老樹を鋭い刀の切れ味と色彩で生かした佳作、間部氏の作品は、テトラポットの群像を色彩による半抽象的構図で表現した作品です。

税務だより

優良納税協力会に感謝状

南保地区越納税協力会(会長、石原安雄氏)、谷納税協力会(会長、更田四佐氏)は、町税の納税について、今日まで会長を中心に積極的な納期限内納入に努力され、その成果が著しく向上したので、文化の日に町長から感謝状が贈られました。

自動車重量税が施行されます

十二月一日から

経済の発展にともない自動車台数

が急激に増加し、道路混雑や交通事故などが大きな社会問題となっています。

そこで、道路などの社会資本を充実するための財源として、自動車重量税が創設され、昭和四十六年十二月一日から施行されることになりました。

つきに自動車重量税について説明しましょう。

1 どんな自動車にかかるか。

道路運送車両法の規定により、自動車検査(いわゆる車検)を受ける自動車、および使用の届出をして、車両番号の指定を受ける軽自動車(届出軽自動車という)に対して、その重量に応じて税金がかかります。

ただし、大型特殊自動車は非課税とされ、また届出軽自動車のうち、既に車両番号の指定を受けたことのある中古車は、その指定のさいに交付されていた軽自動車届出済証を返納した旨の証明書を添付して新たに使用の届出をすれば、非課税とされます。また、原動機付自転車、小型特殊車はこの税金の対象になりません。

2 だれがどのようにして納めるか
自動車重量税の納税義務者は、検査自動車や、届出軽自動車の使用者です。検査自動車は、陸運事務所での検査を受けるときに、また届出軽自動車は陸運事務所使用の届出を受けるときに、税額に相当する自動車重量税印紙を納付書にはって、陸運事務所の窓口に出し納めることになります。

この印紙は自動車重量税専用のもの

ので、普通の収入印紙をはっても検査や届出を受けられませんから注意してください。この自動車重量税印紙は、自動車検査登録印紙売さばき所や、一部の郵便局で販売しています。

3 税率

税率は自動車の区分や重量によって次のように定められています。

一 自動車検査証の有効期間が二年のもの

- (イ) 乗用自動車
車両重量が〇・五トン以下のもの 五、〇〇〇円
- (ロ) 車両重量が〇・五トンを超えるもの、車両重量〇・五トンまたはその端数ごとに 五、〇〇〇円

- (ハ) 乗用自動車以外の自動車
車両総重量が一トンをこえるもの 五、〇〇〇円
- (ニ) 車両総重量が一トンをこえるもの、車両総重量一トンまたはその端数ごとに 五、〇〇〇円

二 二輪の小型自動車

- (イ) 乗用自動車
車両重量が〇・五トン以下のもの 二、五〇〇円
- (ロ) 車両重量が〇・五トンを超えるもの、車両重量〇・五トンまたはその端数ごとに 二、五〇〇円

二 自動車検査証の有効期限が一年のもの

- (イ) 乗用自動車
車両重量が〇・五トン以下のもの 二、五〇〇円
- (ロ) 車両重量が〇・五トンを超えるもの、車両重量〇・五トンまたはその端数ごとに 二、五〇〇円

- (ハ) 乗用自動車以外の自動車
車両総重量が一トン以下のもの 二、五〇〇円
- (ニ) 車両総重量が一トンを超えるもの、車両総重量一トンまたはその端数ごとに 二、五〇〇円

- (イ) 二輪以外の軽自動車 七、五〇〇円
- (ロ) 二輪の軽自動車 四、〇〇〇円

三 届出軽自動車

- (イ) 二輪以外の軽自動車 七、五〇〇円
- (ロ) 二輪の軽自動車 四、〇〇〇円



遺族会だより

太平洋戦争の南方方面で戦没された富山県出身の英霊一万四千六百九十四柱を祀ってある神縄の「立山の塔」慰霊奉賛会(会長山田伊作県議会議員)による第七回慰霊祭は、去る十一月二十二日現地で神式により行なわれましたが、代表団の一員に県宗教連盟代表として九里道守氏(県神社庁副庁長・宮崎鹿嶋神社宮司)が出席され、帰宅にさいし現地の小石を持ち帰られました。

この小石は、九里氏が朝日町出身の英霊四百二十二柱の「みたま」がこもった石として、なにひとつ遺品のない遺族のかたがたのせめてもの片身になればさしあげたいとの志から持ち帰られたもので、希望されるかたは九里氏へ直接申しでるか、または朝日町遺族会事務局(役場住民課内)に申しでてください。

食欲と肥満

病気の警戒警報

●食欲は頭で感じる

◎食欲はなぜすすむ

体の中のような条件が食欲と満腹の両方の神経を調節しているのかまだよくわかっていませんが、興奮したり、怒ったりすると、とたんに食欲がなくなるのは、このような気分の変化が大脳の視床下部の食欲神経や満腹神経の働きに变調を与える

◎なぜ肥える

肥えるとは、一口に使うカロリー以上の食物を食べる場合、その余剰分のカロリーが脂肪となって体に貯えられることです。肥満型の人でちっとも食べないのに肥えるといわれますが、よく聞きますと三度の食事量は、比較的少ないが、いわゆる間食にチョコレート、ビスケット、せんべいという具合に盛んに食べておられます。そのほか甘いジュースなどに由来するカロリーは、決して馬鹿にならないものになっています。また両親もよく肥え、代々食欲神経の興奮性が亢進している家系のかたは若いときから過食はさけ、できるだけ間食も少なくして積極的に、体操、スポーツなど行ない、エネルギー消費をはかることです。

なお、若い女性の間に肥えたくないという無理な節食をしているかたがおおりますが、これは一生の健康を考えればマイナスの方法です。献血のさい、若い女性の血はうすいといわれますがやはり必要なものは充分食べ、日常生活の中で体をもっと動かして、エネルギーの消費をはかることが生涯の健康生活への道です。

健康で明るい
豊かな町づくりのために

朝日町結核予防婦人会発足

朝日町連合婦人会（会長水野すな氏・会員約五千名）では「家族の健康は婦人の手で」を合いことばに、去る十一月二十二日、中央農協泊支所で、「朝日町結核予防婦人会」を結成しました。



裁判所だより

◆印鑑を使う場合の心がけ

印鑑、つまり判は社会生活を営むうえでなくてはならないものです。家や土地の売買または貸借、委任などの契約など人の権利義務や法律上の地位に重大な影響を与える事柄については、後日のために契約書、委任状、領収書などの書類を作成しこれに関係者が判を押します。

書類に判を押すのは、その判の持主がまちがいないくその書類を作ったこと、あるいは、書類に書かれた内容を承認したことを示すためです。から、本来印鑑は持主が自分で所持し押印してよい書類かどうか自ら確かめたうえで押すべきものです。

判を気軽に他人に預けたり、ある

いは、白紙委任状に判だけ押して他人に渡したりすることが、世間でしばしば行なわれています。その結果、預けた判や白紙委任状を悪用され、思いがけない内容の書類を作られてしまう例は珍らしくありません。そうなることから、その書類は自分に無断で作られたのだと主張しても、その言い分をとおすのは相当むずかしい、また、その点は立証することができても、その書類が事情を知らない第三者の手に渡っているようなときは、もともと自分の判の取扱いかったに不注意な点があったために起こったことです。から、結局その書類に書いてある事柄について法律上の責任を負わなければならない場合もあります。こういうわけで、印鑑を他人に預けたりすることはできるだけ避け、委任状などは、どういうことを委任するのかをはっきり書いたうえで相手に渡すようにすることが望ましく、また自分で判を押す場合、たとえば、保証人になるようなときも最悪の場合とそれだけの金額の支払義務を負うことになるかなど、判を押す書類の内容をよく理解してからにしないと、後で思いがけない重い責任を負わされ、後悔することになります。

えいせい一家

预防注射



よりた青連

議会公報発行等を決議

第九回青年議会本会議

第九回朝日町青年議会
本会議は十一月七日朝日
町議場で行なわれ、去る
八月三日から学習や研究
したことを町当局に質問
しました。

一般質問に先立ち、「議会広報発
行に関する件」「グリーンパーク設
置に関する件」「駐車場設置に関す
る件」の三つの議員提出議案がそれ
ぞれ提出され、全員で可決されまし
た。

一般質問では、町発展のためのビ
ジョンの確立をはじめ、福祉問題で
は青年の家の誘致、ホームヘルパー
の増員、衛生問題では河川や海岸の
汚染対策や公衆便所やゴミ処理対
策、町政公聴会、役場の機構改革問題
などがとりあげられました。そのほ



町長の答弁を熱心にきく青年議員

青少年を明るく正しく

地域ぐるみの温かい 年末年始の補導

年末年始は、なんとなく
あわただしく、うわずりや
すい気分になりがちです。

しかも、学校、会社、事
務所などは休暇になり、青
少年にいろいろな問題がおき
やすいときです。

朝日町青少年補導センタ
ーでは、年末年始の青少年
を明るく正しく導こうと、
十二月二十五日から一月七
日まで補導センターを開設し、街頭
を巡回します。

町民のみなさんも、ひとりひとり
互いに注意しあって、立派な青少年
を育て、明るい社会をつくることに
ご協力ください。

家庭では、一家団らん健全で楽し
く過ごせるよう努力しましょう。

除雪に万全を

降雪期を迎え、町で
は国、県など関係機関
と密接な協力体制を維
持して、迅速適確な除
雪を実施し、重要幹線
の道路交通の確保を図
るため、つぎの点につ
いて、みなさんのご協
力をお願いします。

一、屋根の雪おろしのあと始末
が不十分なため交通の渋滞を招
き、特に市街地の除雪は交通上
はもちろん消防活動のうえから
も極めて重要ですから、除雪の
機会をみて、町内会の一斉除雪
を実施してください。

二、側溝、用水への無計画な雪
流しは、溢水などによる思わぬ
災害を招くことになり、下流に
およぼす影響を十分考慮して、
計画的な雪流し作業を実施して
ください。

三、降雪期の路上駐車は交通の
渋滞を招くとともに除雪作業に
大きな障害となり、また除雪に
あたりこれらの車両を損壊する
こともありまますので車両の所有
者は路上の駐車(放置)をしな
いよう注意してください。

総合で山崎校下優勝

昭和四十六年度

朝日町青年大会

昭和四十六年度、朝日町青年大会
は、十一月二十一日、泊中学校で開
かれ、「研究発表」「演芸」「情

コンクール」一展示(絵画・彫刻・
美術工芸・写真・書)の各部で、
青年の情熱を競い合いました。また
記念公演として、地元劇団「あまが
える」が演劇を披露して青年大会の
幕切れを飾りました。

(以下は成績)

(一) 総合

優勝 山崎青年団
次勝 大家庄青年団
三位 南保青年団

(二) 研究発表の部

「朝日町の将来像について」
最優秀 竹内秀樹(連青)

優秀 赤川香代子(山崎)

努力賞 川上寛一(南保)

(三) 演芸の部

優秀賞 山崎青年団
努力賞 南保・大家庄青年団

(四) 情宣コンクール

(機関誌)

優秀賞 「新樹」 山崎青年団
努力賞 「やまなみ」 南保青年団

(五) 展示の部

(絵画)

最優秀 大井一光(大)

優秀賞 九里幸子(山)

(写真)

最優秀 藤田美津夫(五)

優秀賞 前川勝(大)

(楽焼)

優秀賞 藤井恵子(大)

中島好子(泊)

吉江勝広(泊)

(生活技術創作)

最優秀 水島とよ子(泊)

優秀賞 逢沢邦子(山)

沢井智子(山)

仙名房子(山)

賢い消費者に

移動消費生活センター開く

十一月二十日、二十一日の両日、
泊中学校で移動消費生活センターが
開かれました。

このセンターは、消費者のみなさ
んの商品に対する知識を深め、より
賢い消費者となつていただくことを
目的として開かれたものです。

二十日の開場当日は、定刻前に三
十人余の参観者が集り、連合会婦人
会長水野すな氏、加藤助役のテーブ
ルのハサミ入れがあつたあと、一般に
公開されました。

商品ラベルのみかた、簡易テスト
苦情相談コーナーが展示、開設され
明日からの生活にたちにとり入れ
ようと熱心にメモをとる多くの主婦
たちの姿などが見受けられ期待と好
評のうちに終了しました。

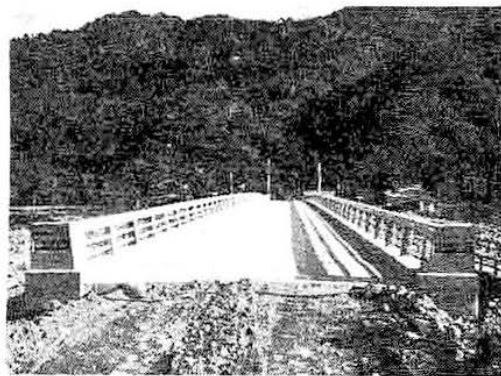
ラベルの説明をきく主婦たち



竣功した上朝日橋

山崎地区と南保地区をつなぐ要路
近年、モータリゼーションの普及にともない住民の日常生活上の行動範囲が次第に拡大し、市街地と農村集落を結ぶ広域な社会生活圏が要望されている折から、交通網の整備を含め、県道山崎一泊線、北羽入一入普線、岩崎一前沢線の三路線を接続する上朝日橋架換工事が振興山村開発事業として昭和四十四年度から三カ年事業として進められていたが、このほど完成しました。

この橋は、延長百十米、巾員五米、左岸岩崎集落、右岸谷集落百八十八米のとりつけ道路の工事をあわせ六千七百七十万一千円の工事費で、PC工法(ピアノ鋼線十二本を兼ねたものをコンクリートに入れる)をとり入れた変った方法で作られ、この橋の完成により町内を二分する小川に赤川橋、新小川橋、あさひ橋、小川橋、上小川橋を含め、山間地の通学通勤路、対岸集落との交流、物資の輸送などに大きな期待が寄せられています。



写真は完成した上朝日橋

国民年金

忘れずに
おさめましょう
国民年金保険料

心せわしい年の暮れとなりましたが、どこのご家庭でも十二月には一年の精算が行なわれることでしょ。国民年金でも、掛金を忘れていたかたに、納金をおねがいしています。

国民年金に入っている掛金を忘れていては、受ける年金が少なくなりますし、長期間にわたって掛け忘れていると、年金を受ける権利が失われることもあります。国民年金では、来年度以降も年金はほとんど増額されていくことになりましようが一人一人の年金額は掛金月数に応じて計算されますから、掛け忘れの期間については、全く恩恵がないことになりまよう。

老後はかけ足でやってきます。若いうちに、働けるうちに、力のあるうちに、ことしの掛金も十二月中にきちんと納めて今後に備えてください。

ミニとうけい

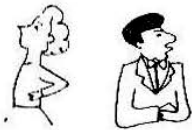
昭和15年度

結婚185組

離婚19件



2日に1組



19日に1組

スポーツコーナー

スキー教室参加者募集

冬の体力増強はスキーからと、今年度もスキー教室がთვისの要項で開設されます。

▼期日 一月二十二日(土) 二十四日(月) 二泊三日

▼会場 長野県岩岳(いわたけ)スキー場、西山スキー場

▼実施方法 初級者、中級者、指導者クラスの三段階に分け初級、中級を中心の実施

受講者

(イ) 五十名
(ロ) 朝日町内に住所を有する者、または朝日町に勤務をする者

参加費

(イ) 全日程に参加できる者 一人 三、〇〇〇円(宿泊費、現地での交通費)
※泊入信濃森上間の往復交通費、貸スキーその他は自己負担

▼申込締切 一月十四日(金)
▼申込方法 参加費のうち五〇〇円を申込金として添え、所定の申込用紙に必要事項記入のうえ申し込んでください

※申込金のない者は受けつけません
※申込締切後受講を取り消しても申込金は返還しません

▼申込先 朝日町教育委員会、大和・土肥両運動具店

詳細については教育委員会(電話②一〇四)へお問い合わせください。

体協だより

第十七回町民バレーボール大会
(十一月十四日 泊小学校)

▽男子の部

① 大家庄 ② 五箇庄

▽女子の部

① 大家庄 ② 泊一区

第十一回町民バスケットボール大会
(十一月十四日 泊高等学校)

▽男子の部

① 泊二区 ② 泊一区

▽女子の部

① 境 ② 南保

国鉄だより

踏切事故をなくしよう

踏切では警報機が鳴っていたら絶対とおらないようにしましょう。ご承知のとおり最近五箇庄踏切(警報機付)で上り列車が通過して踏切警報機がまだ鳴っているのに、渡ろうとした小学生が下り列車にぶれて死亡する事故がありました。踏切事故のほとんどは通行者の不注意で発生しています。

踏切事故は通行者自身の身体に死傷をまねくだけでなく、列車の脱線転ぶことで多数の旅客にも危険をおよぼすことが予想されます。

朝日町民からは一人も踏切事故を起こさないためにつぎのことを守りましょう。

一、列車が通過しても踏切警報機が鳴っていないら、反対列車が接近しているのだから絶対に渡らないこと。

二、踏切では一旦停止して左右の安全を確認してから渡る。

三、踏切上で自動車がエンストしたり、踏みはずした場合はすぐに非常ボタンを押すこと。

▽郵便局だより△

年賀特別取扱十五日から開始
いよいよ年の瀬もせまり年賀状の準備はできましたか。

年賀状はお互いの旧交を温めあいそれぞれの感慨をこめた真心であります。この心のこもった年賀状が早く正確に届くためにつぎのことがらにご協力してください。

◆年賀状は早目に出しましょう
一、年賀状は元旦に配達されてこそ意義があるので、そのためには早や目に(十二月二十二日頃まで)差し出してください。

◆郵便番号は必ず書きましょう
一、郵便番号の完全記載をお願いいたします。せっかく早や目に差し出されても郵便番号を記載されないと遅れる場合が多いので必ず書いてください。

また、差出人のあなたの住所にも郵便番号(九三九一〇七)を書きましょう。

◆あて名は正確に
一、あて名は正しく、ハッキリと記載してください。

特にお子さま宛の年賀状には必ず肩書をお忘れなく記入してください。

◆年賀状の差し出し方法
一、年賀状の差し出し方法は市内(泊局配達区域)、富山県内、その他の三つに分けて上部に年賀と書いた付箋をつけてください。

◆小包は早目に出しましょう
一、小包郵便物は十二月十五日頃までに差し出してください。それ以後は年内に配達されないことがあります。

電報電話局により

運動ぐる総町放追転酒飲

十二月十六日
一月十五日まで

毎年クリスマス、忘年会、新年会など年末、年始にかけては、酒を飲む機会がたいへん多くなります。

このため、例年この期間には飲酒運転による痛ましい交通事故がたくさん起きています。こうしたことをなくするため、十二月十六日から翌年一月十五日までの一カ月間、飲酒運転追放町総ぐるみ運動が展開されることになりました。

飲酒運転の追放は、飲んだら乗らない、乗るなら飲まないという運転者の自覚と強い信念につきます。



この運動の重点目標は
● 酒を飲んだときには絶対にハンドルを持たない。
● 酒を飲んだ人には、絶対にハンドルを持たせない。
● 酒を飲むとき、酒の出る会場などには絶対に車を運転して行かない。
● 車を運転する人には、絶対に酒をすめない。
● 運転者はじめ周囲の人たちのみんなの力で悲惨な事故のもとになる飲酒運転を永久に追放しましょう。

相談ごとと案内

行政相談

日時 毎月第一月曜日
午前十時～午後三時
場所 朝日町婦人会館

人権法律相談

日時 毎月第三月曜日 (今月は二十日です。)
午後一時～午後三時
場所 朝日町商工会館

心配ごと相談所

日時 毎週月曜日 (今月は六日、十三日、二十日、二十七日です。)
午前十時～午後三時
場所 朝日町婦人会館

心温まる寄贈のかずかず

学校教育の振興と保育事業の進展にと、つぎのかたがたからそれぞれ温かい寄付が寄せられました。紙上をかりて厚くお礼を申しあげます。

▽山崎 仙名敏子氏から山崎小学校へ世界の童話集全四十巻

▽山崎小学校昭和四十五年度卒業生一同から山崎小学校へ鯉のぼり一式

▽南保 土居宏司氏から南保小学校へ積み重ね式椅子一〇〇脚
▽殿町 中島政平氏から山崎小学校へタラバガニ二本

▽北海道稚内市 波間三郎兵衛氏から宮崎小学校へ図書費 (三万五千円)
▽富山市鹿島町 扇谷武常氏から宮崎小学校へ柱時計外一品目

▽朝日町 宮崎小学校昭和三年度卒業生一同から宮崎小学校へ理科教材備品

▽朝日町宮崎 水島和子氏から宮崎小学校へ教材備品

▽朝日町平柳 日東紡績泊工場長那須孝氏から泊中学校へ卓球台一式
▽朝日町山崎 仙名敏子氏から山崎小学校へエレクトーン一基

▽北海道訓路市 金井俊一氏から五箇小学校校庭拡張整備費 (百六十万円)

▽大家庄婦人会及び大家庄保育所母の会から大家庄保育所へカラーテレビ一台

▽大家庄婦人会から野中保育所へテレビ一台
▽地区から境保育所へスタンディアノ一台

▽桜町、旭ヶ丘、月山町内会及び桜町保育所母の会から桜町保育所へカラーテレビ一台

よろこびとかなしみ

(昭和四十六年十一月十五日現在)

結婚 (おしあわせに)

○境 水島 准一
○平 柳 内呂 芳子
○境 水島 洋
○境 水嶋 智恵子
○境 和泉 幸一
○宇奈月町 大上小百美
○境 根建 光秀
○赤川 佐渡 清美
○境 水島 正保
○横水 廣川 照子
○泊 魚住 昇
○新潟県 齊藤百合子

出生 (おすこやかに)

○境 水島 謙吾 長女 千晶
○境 渡辺 正 長女 悦子
○宮崎 金子 実 三女 恵子
○宮崎 青島 弘 二男 謙二
○笹川 長井正毅 長女 健剛
○横尾 谷中義久 長男 博昭
○横尾 湯島 昭 長男 高志
○沼保 芦崎光雄 長男 弓子
○沼保 国枝尚木 長女 弓子
○道下 久我口栄蔵 長男 秀智
○平柳 島 輝広 長男 謙三
○平柳 間部陸彦 長男 謙三
○桜町 高橋光男 長女 涼子

○沼保 入善町 久野木俊夫
○沼保 泉 京子
○沼保 館 繁忠
○魚津市 神谷 知明
○平柳 井口 喜子
○大家庄 平坂 正人
○蛭谷 松原 栄子
○道下 近江 裕明
○元屋敷 浜西 洋子
○西町 横谷 賢二
○泊 青木 紀子
○東草野 大和 信勝
○黒部市 長谷川 信子
○草野 吉江 守照
○山崎新 七沢和日子
○赤川 山田 勝正
○入善町 米原 優子
○殿町 本田 斉
○山崎 花房 裕子
○宇奈月町 内呂 麗子
○赤川 浜川 勝雄
○細野 佐藤けい子
○藤塚 藤沢 義弘
○沼保 本田 明子
○大家庄 石橋 芳和
○新潟県 岡戸 竹美

死亡 (おくやみ申しあげます)

○笹川 折谷一郎 (五三)
○横尾 藤林キヨ (八五)
○横尾 永井千景 (一三)
○横尾 武田佐太郎 (七〇)
○泊 水島作次郎 (六七)
○道下 山崎幸作 (六四)
○東草野 米田れい (八二)
○月山 河村イト (六七)
○桜町 河内はる (七五)
○南保 小坂菊次郎 (六一)
○長野 近藤とき (七一)
○山崎新 川合ちよ (六八)
○山崎 山田ちよ (八八)
○殿町 横田れい (八一)
○下野 右井一男 (二八)
○舟川新 山崎義政 (六三)

○南保 小林哲男 長女 亜紀
○南保 南部 武 二男 朋和
○細野 山崎英樹 二女 育代
○舟川新 七沢孝男 長男 孝裕
○下野 藤田 勲 長男 浩之
○下野 清水拓夫 二男 健

11月の町内交通事故数

	件数	死者	負傷者
1月～10月	68	14	80
11月	9	0	11
本累計	77	14	91

編集兼発行 朝日町役場
印刷所 越印刷
送料 六円
定価 六円
郵便番号 九三九一〇七